

特別講演 「研究を進め論文を仕上げるために」

講師：塩田 真先生（東京医科歯科大学准教授）

出版記念講演／解説

日時：平成26年10月19日（日）

場所：東京／ステーションカンファレンス

百瀬 康仁（東京都）

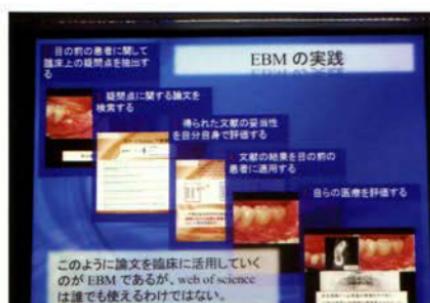


平成26年10月19日（日）にステーションカンファレンス東京にて第2回定例研修会がとり行われました。

午前の部は会員発表と特別講演として東京医科歯科大学の塩田真准教授による「研究を進め論文を仕上げるために」という題目で、論文の構成や書き方、研究デザインとエビデンスレベルなどについて、難しい内容を非常にわかりやすく解説していただいた講演でした。

午後の部では『インプラント重要12キーワードベスト240論文』出版記念講演といたしまして、井汲憲治前会長よりトムソン・ロイター社やエビデンスの重要性およびキーワードの1～5の解説を、岩野義弘先生からは文献検索の方法、研究デザインについて本の内容に沿った形で6～12の解説をしていただきました。

若井広明先生からは「講演や雑誌でよく見る、あの分類および文献」について臨床の写真を交えながら



ら解説していただきました。

また、懇親会では本の出版の際の苦労話や裏話を聞くことができました。

出版の方からは被引用数から選んだ論文の本というものは初めてで、1ヶ月で2,000部のベストセラーになっており、多方面で反響があるとのことでした。

参加させていただき大変勉強になりました。

ありがとうございました。

